

長野市総合計画審議会作業部会 会議概要（報告）

会議名	市民フォーラム21 第7回 教育・文化部会	
日時	平成23年2月23日（水）午後3時から午後4時50分	
会場	長野市役所第一庁舎8階第一委員会室	
出席者	作業部会員 （敬称略）	石塚弘登、藤沢謙一郎、山岸恵子、内山了治、毛涯 伸、轟 繁満、 宮澤俊弘、宮澤 博
	関係課員	秘書課、財政課、障害福祉課、保育家庭支援課、観光課、学校教育課、 保健給食課、生涯学習課、文化財課、体育課 企画課（事務局）

I 会議次第

- 1 開会
- 2 部会長あいさつ
- 3 市民フォーラム21 第6回 教育・文化部会 会議概要について 別添資料
- 4 第四次長野市総合計画 後期基本計画 施策の目標及び主な取組について 別冊資料1
 - (1) 政策4-1 次世代を担う人材の育成と環境の整備
 - 411 魅力ある教育の推進
 - 412 家庭・学校・地域の連携による教育力の向上
 - (2) 政策4-2 豊かに学びあう社会の形成
 - 421 活力ある地域を創る生涯学習の推進
 - (3) 政策4-3 ゆとりと潤いを感じる多彩な文化の創造と継承
 - 431 多彩な文化の創造と文化遺産の継承
 - (4) 政策4-4 躍動する生涯スポーツの振興と競技力の向上
 - 441 スポーツを軸としたまちづくりの推進
 - (5) 政策4-5 地域から広がる国際交流の推進
 - 451 国際化の推進
- 5 第四次長野市総合計画 後期基本計画に係る指標の設定方針について 資料1
- 6 第四次長野市総合計画 後期基本計画の策定工程表（大綱策定後）について 資料2
- 7 その他
 - (1) 第四次長野市総合計画 後期基本計画大綱について 別冊資料2
 - (2) 市民意見の聴取結果等について 資料3～5
別冊資料3
 - (3) 今後の予定について
- 8 閉会

II 会議の概要（主な決定事項、質疑等）

- 4 第四次長野市総合計画 後期基本計画 施策の目標及び主な取組について 別冊資料1
 - (3) 政策4-3 ゆとりと潤いを感じる多彩な文化の創造と継承
 - 431 多彩な文化の創造と文化遺産の継承
 - ① 善光寺を世界遺産に登録を進めたいとの記述があるが、現在、どのような状況なのか。暫定リストから外れたポイントは何か。登録されるための条件は何か。

- ⇒ 世界遺産を進める会が主体となり、世界遺産登録を進めている。宿坊や仲見世を含め、伝統建造物群保存地区の選定の延長に世界遺産登録があるものと認識している。善光寺の登録ができれば、松代や戸隠など、地域全体の普遍性の高い遺産も登録の視野に入れながら検討していくことができると考えている。現在は、暫定リストから外れている。
- ⇒ 善光寺だけの表現ではなく、長野駅から善光寺までの街並みという意味では、善光寺界限という表現が適切か。
- ⇒ 当初は、本堂で登録を目指したものだが、それだけでは不十分だという指摘を受け、エリアを広げながら登録を目指している。歴史的なものも含め、普遍性が高いものとして、街並みを含めた面的な評価が世界遺産登録のポイントになっているのではないか。
- ⇒ 従前は、姫路城や法隆寺など、建物などが登録対象になっていたが、最近では、面的な状況を捉えて評価されてきているのではないか。
- ⇒ 状況の説明については、改めて作業部会でしたい。
- ② 保育園と保育所の表記の違いは何か。3ページと15ページで表記が違う。
- ⇒ 総合計画では、保育所という表記で統一することとし、15ページの表記を訂正する。
- ③ 新長野市民会館が建設されることが決定したが、文化芸術活動の拠点施設となることから、計画に明記してはどうか。
- ⇒ 文化芸術活動の拠点は新長野市民会館をはじめ、篠ノ井市民会館、松代・若里・東部の3つの文化ホールなども拠点施設であると考えている。そういう意味では、新しい市民会館だけが拠点ではないと考えている。具体的に総合計画に記載するかどうかは、今後検討したい。
- ⇒ 前回の計画策定時と大きく違うことは、新しい市民会館ができるということは明らかなこと。新長野市民会館は、新しいコンセプトで誕生するので、後期基本計画に記載することを要望したい。

(4) 政策4-4 躍動する生涯スポーツの振興と競技力の向上

441 スポーツを軸としたまちづくりの推進

- ① 441-01「生涯スポーツの振興」の主な取組②に、「総合型地域スポーツクラブなどの創設・育成する」という言葉があるが、先日、県が試行した事業仕分けでは、「総合型地域スポーツクラブに補助しない」という判断がされたが、市とすれば、支援していくつもりがあるのか。
- ⇒ 国の施策としてある限り、市の役割が求められていれば、実施しなければならない。市とすれば、活動の場を提供することなども支援の一つであり、そういう意味では支援は継続するものと考えている。
- ⇒ 長野市は中核市であり、独自の施策を展開できるものと考えている。こういう表現は、市民にスポーツの裾野を広げようとする長野市としての意気込みを感じている。
- ② 441-03「スポーツ環境の整備・充実」の主な取組③「学校体育施設の利用拡充」については、体育課だけではなく、教育委員会総務課や学校教育課も関連するので、複数の関係課を記載したほうが良いのではないか。
- ⇒ 今後、ここで整理した主な取組につながる具体的な事業が検討されることとなる。その事業を所管する関係課が記述されることが見込まれるので、今後、整理したい。
- ⇒ 他の主な取組についても、複数課が記載される可能性があるということか。
- ⇒ 御指摘のとおりである。
- ③ 441-03「スポーツ環境の整備・充実」の主な取組⑤「体育施設愛護会活動」とは具体的にどのようなものか。
- ⇒ 体育施設を普段利用している地域の皆さんに、愛護会活動として、敷地内の草刈や清掃活動などを実施してもらっている。

⇒ 長野市には、体育施設愛護会のほかに、公園愛護会や道路愛護会などの活動がある。

④ 国体で使用した犀川第二緑地帯の馬場の草刈が実施されないなど、管理が悪く、乗馬クラブで利用できない状況にある。既存の施設を有効利用できるよう配慮してほしい。

⇒ 現地の状況を確認し、使用方法等を検討したい。

(5) 政策4-5 地域から広がる国際交流の推進

451 国際化の推進

① 451-01「国際交流の推進」の主な取組③「産学行」という表記があるが、大綱まとめて整理した主な取組（参考）では、「産学官」としているが、「産学行」とした理由は何か。市民にわかりやすい計画という意味では、用語説明の注釈も必要ではないか。

⇒ 前期基本計画の冊子144ページに「産学行連携」という表現があり、統一したもの。用語説明の注釈については、今後、作業部会員の皆さんのご意見を伺いながら、整理したい。

⇒ 産学行については、注釈をつけて欲しい。